

マルドゥック・スクランブル／圧縮 (2010)

メディア 映画 アニメ
ジャンル SF アクション
製作国 日本
色彩 Color
時間 65分
初公開日 2010/11/06
公開情報 アニプレックス
映倫 PG12
リバイバル 2011/08/06 [アニプレックス]

【キャッチコピー】

それは、彼女の選択――

【解説】

『天地明察』で2010年本屋大賞に輝いた人気作家・沖方丁の出世作にして2003年日本SF大賞受賞の傑作サイバーパンク小説『マルドゥック・スクランブル』を、原作者自らの脚本でアニメ化する全3部作の映画プロジェクト、その第1弾。特殊な証人保護プログラムによって死の淵から甦った一人の少女娼婦が、不思議なネズミの捜査官と協力し、自分を亡き者にしようとした男の犯罪を暴くべく戦いを挑む姿を描く。声の出演は、ヒロインのバロット役に林原めぐみ、その相棒ウフコックに八嶋智人。なお、ブルーレイ&DVDの発売に合わせて2011年8月、ハードな描写と未公開シーンを加えた「完全版」(R18+)バージョンが劇場でも上映された。

マルドゥック市で生きる未成年娼婦、ルーン＝バロット。働いていた店が摘発され、行き場を失った彼女は、カジノ経営をする資産家、シェルに拾われる。しかしその後シェルの非情な計画によって、彼女は車ごと爆破されてしまう。業火の中から辛うじて助け出されたバロット。彼女は、マルドゥック市の事件担当官ドクターとウフコックによって、特殊な強化繊維で再構成された人工皮膚を移植され一命を取り留める。これにより特別な能力も手に入れたバロットは、シェルの犯罪を追っていたドクターとウフコックの捜査に協力していくのだが…。

【クレジット】

監督 工藤進
アニメーション制作 GoHands
演出 工藤進
企画 大月俊倫
早川浩
勝股英夫
中野隆治
プロデューサー 中西豪
征矢春香
加藤智行
アニメーションプロ
デューサー 岸本鈴吾
企画協力 塩澤快浩
原作 沖方丁
脚本 沖方丁

『マルドゥック・スクランブル』
(ハヤカワ文庫刊)

キャラクターデザイン	鈴木信吾 中井準	
総作画監督	鈴木信吾 中井準	
CGIディレクター	児玉徹郎	
CGIチーフディレクター	長嶺義則	
メカデザイン	大久保宏	
撮影監督	福士享	
美術監督	野村正信	
美術設定	塩澤良憲	
色彩設計	海鋒重信	
銃器デザイン	大久保宏	
コンセプトデザイン	菊田幸一	
編集	神野学	
音響監督	三間雅文	
音響制作	テクノサウンド	
音楽	コーニッシュ	
音楽制作	スターチャイルドレコード	
主題歌	本田美奈子.	『アメイジング・グレイス for Balot』
画コンテ	工藤進 鈴木信吾	
声の出演	林原めぐみ 八嶋智人 東地宏樹 中井和哉 磯部勉 若本規夫 田中正彦 脇知弘 三宅健太 かないみか	ルーン＝バロット ウフコック＝ペンティーノ ドクター・イースター シェル＝セプティノス ディムズデイル＝ボイルド ミディアム・ザ・フィンガーネイル ウェルダン・ザ・プッシーハンド フレッシュ・ザ・パイク ミンチ・ザ・ウィंक レア・ザ・ヘア